

# 大人の油断が事故を呼ぶ

夏になると昼間は水泳、夜は花火を楽しむ子供が多くなります。

どちらも夏とは切っても切れない縁のあるものです。

## 水の事故

「泳ぎに行ってくるよ」「車に気をつけるんだよ」夏の昼間の会話です。でもちょっとまってください。夏に限ると、交通事故より水の事故死のほうが多いのです。ですから、もう一言「遊泳禁止の場所では絶対泳がないんだよ」とつけ加えてください。

子供たちを水の犠牲者にしないために保護者や大人は次のような点に十分注意してください。

- ◆子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは保護者や大人が必ず同伴する。
- ◆危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ安全な場所で遊ばせるようにする。
- ◆雨降りの後などで川や用水路が増水しているときは、子供たちを近づけないよう注意する。

子供たちに夏を楽しく安全に過ごさせるために、保護者や大人はどうすればよいかを考えてみましょう。

## 花火の事故

夏の夜、庭先での花火は蒸し暑さを一瞬忘れさせてくれるものです。

しかし、家庭で手軽に扱っている花火も原料は「火薬」。ちょっと間違った扱い方をすれば、やけどや火事など思わぬ事故を起こします。

花火で遊ぶときは必ず次のことに注意しましょう。

- ◆空を飛んだり、火花が吹き出す花火で遊ぶときは広い場所を選んでしましょう。
- ◆子供だけで花火をしていると万一の時適切な措置がとれません。花火をするときは必ず大人が付き添いましょう。
- ◆花火に火をつける前には必ず説明書を読みましょう。
- ◆花火の燃えがらを確実に消すには水が一番です。水を入れたバケツを用意しましょう。

# 常任・特別委員会 正副委員長決まる

富士市議会6月定例会で、議案審議後、常任委員の選任が行われました。

その結果、常任委員会、特別委員会の正副委員長が次のように決まりました。

## 常任委員会、特別委員会、正副委員長

- ◎委員長 ○副委員長
- 総務企画委員会
- ◎羽田虎雄 ○服部 弘
- 文教民生委員会
- ◎勝亦久次 ○藤田章吾
- 環境経済委員会
- ◎加藤秀治 ○小杉竹次
- 建設水道委員会
- ◎菊池正英 ○田中吉正
- 新幹線富士駅設置対策特別委員会
- ◎菊池継男 ○金森 勲
- 議会運営委員会
- ◎植田祥之 ○関 勝雄

# 5年ごと数字で見直す国やまち

## 10月1日(火)

## 国勢調査にご協力を



10月1日、全国いっせいに国勢調査が行われます。

国勢調査は、大正9年から5年ご

とに実施され、今回で14回目となります。

調査の結果は、福祉、雇用、住宅、環境整備など、私たちの暮らしに密着したさまざまな問題について、国や都道府県、市町村が行う行・財政施策の重要な資料として利用されます。

9月下旬から10月上旬にかけて、調査員がお宅にお伺いしますので、よろしくご協力をお願いします。



1、富士山のように 高く 教養を深め 視野のひろい市民となります